

10/6(土)	気象情報	時間	進行内容
0		9:30	開会式
		9:50	演習想定発表 WEB会議
		10:00	タイムライン発動 災害前夜速報情報 流域治水の取り組み紹介
	1	大雨・洪水警報1号(記緊注意情報)発表	大雨(警報第1号)(待機)及び第2号(準備)発表 防災情報第3号(FM3)をつまさんたい
2	洪水警報第1号(記緊注意情報)発表	大雨(警報第3号(出勤))発表	洪水警報第2号(記録監視情報)発表
	洪水警報第2号(記録監視情報)発表	10:10	高規格避難所発表 防災情報第3号(FM3)をつまさんたい 避難訓練(高齢者福祉施設等専任避難所) 入水発生情報 移動式排水ポンプ等による排水作業(伊佐市・湧水町) 浸水箇所・洗滞箇所・越水危険箇所等発表
		10:20	本町本部第11号災害(水防工法の実施) 大雨・洪水・土砂の発生-役員発表 避難訓練発表
	3	「記録的短時間大雨情報」発表 「顕著な大雨に際する浸水危険注意情報」発表	発表 広報訓練、給水車出動 防災情報第3号(FM3)をつまさんたい。 発表 避難訓練-一般市民の避難サリナー川内より避難、発表し、 大雨防災情報第3号
4	洪水警報第3号(3号緊急危険情報)発表 大雨(特別警戒)発表	洪水警報第3号(3号緊急危険情報)発表 本町本部第11号災害(水防工法の完了) 「緊急安全確保」発表 自衛隊派遣要請 排水機操作作員安全確保のため一時退避要請 本町本部第2号災害(安全のための取組) ダム緊急監視開始	
	洪水警報第4号(洪水発生情報)発表	10:50	避難訓練-児童退避 情報対策第3号第1号発表(災害対策現地本部設置) 発表 ベルによる河川情報提供(国・道交差点へ)「はるかに水」 テレビ会議(九州地方整備局・災害対策現地本部・県・市) 発表 雨水ポンプ排水機作業者(国土交通省・災害時対応企業社) 発表 ベルによる浸水危険(県民生活センター)発表(「さつま」) 発表 浸水危険(海上自衛隊・福岡川内市消防防、 さつま消防本部、伊佐・湧水消防防)
			発表 決壊箇所所管復旧(水防協力会) 発表 ベルによる仮設宗教施設(鹿児島県警本部へ)「はやび」 発表 海内における水害等漂流物の回収・回収情報(国土交通省) 洪水警報第4号(解除)発表
	2	洪水警報第5号(記緊注意情報解除)発表	
0	大雨・洪水注意情報解除)発表	11:30	閉会式

10/6(土)	気象情報	時間	進行内容
0		9:30	開会式
		9:50	演習想定発表 WEB会議
		10:00	タイムライン発動 災害前夜速報情報 流域治水の取り組み紹介
	1	大雨・洪水警報1号(記緊注意情報)発表	大雨(警報第1号)(待機)及び第2号(準備)発表 防災情報第3号(FM3)をつまさんたい 大雨(警報第3号(出勤))発表
2	洪水警報第1号(記緊注意情報)発表	洪水警報第1号(記緊注意情報)発表	災害 河川浸襲(徳南川内市防防団)
	洪水警報第2号(記緊注意情報)発表	洪水警報第2号(記緊注意情報)発表	高規格宅地等発生 防犯情報発表(FM3)をつまさんたい 避難訓練(高齢者福祉施設等専任演習)
		10:10	入水発生情報 移動式排水ポンプ等による排水作業(伊佐市・湧水町)
		10:20	災害 漏水等・洗滌箇所・越水発生箇所等発生 本部指揮第11号発表(漏水工事の実施)
3	「記録的短時間大雨情報」発生 「顕著な大雨」に陥る可能性(気象庁発表情報)発生	大雨(警報第1号)の発生-役員退席 避難訓練(高齢者福祉施設等専任演習)	本部指揮第11号発表(漏水工事の実施) 災害 漏水工事の実施-役員退席 避難訓練(高齢者福祉施設等専任演習)
		10:30	災害 伝言訓練、給水車出動 防災情報第3号(FM3)をつまさんたい 災害 避難訓練-一般住民の避難(サンパノ川内より避難、発生後、大雨)防災関係者参加
	洪水警報第3号(記緊注意情報)発表 大雨(特別警戒)発表	洪水警報第3号(記緊注意情報)発表 大雨(特別警戒)発表	本部指揮第11号発表(漏水工事の実施) 洪水警報第3号(記緊注意情報)発表-緊急連絡メール発信
	洪水警報第3号(記緊注意情報)発表 大雨(特別警戒)発表	洪水警報第3号(記緊注意情報)発表 大雨(特別警戒)発表	「緊急安全確保」発生 自衛隊派遣要請 排水機故障作員安全確保のため一時退避要請 本部指揮第2号発表(安全のための取組)
4	洪水警報第4号(記緊注意情報)発表	洪水警報第4号(記緊注意情報)発表	ダム緊急事態発生 特別派遣-近況発生 情報対策第3号第11号発表(災害対策現地本部設置)
		10:50	災害 へびによる河川情報提供(国・自治体連携へ)「はるかにあつ」 テレビ会議(九州地方整備局・災害対策現地本部・県・市)
		11:00	災害 雨水ポンプ排水機故障(国・自治体連携・災害対策現地本部) 災害 へびによる河川情報提供(国・自治体連携へ)「はるかにあつ」 災害 緊急避難(海上自衛隊、福岡川内市消防防、さみ消防防本部、伊佐消防防本部)
		11:10	災害 決壊箇所所管復旧(水防協力会) 災害 へびによる仮設宗教施設(鹿児島県警本部へ)「はやび」 災害 海内における水害等漂流物の回収・回収情報(国・自治体連携) 洪水警報第4号(解除)発表
2	洪水警報第5号(記緊注意情報)発表	洪水警報第5号(記緊注意情報)発表	
	0	大雨・洪水注意情報(解除)発表	
		11:30	閉会式

洪水警戒

水防法(第10条)に基づき河川管理者(国土交通省又は都府県庁)が洪水時の河川水位の状況により発令する警報です
【水防(消防団)】

水防警戒

水防法(第10条)に基づき河川管理者(国土交通省又は都府県庁)が洪水時の河川水位の状況により発令する警報です
【水防(消防団)】

記録的短時間大雨情報

大雨特別警報

気象庁の警報により一度発生しないような短時間的大雨を、観測したり、解析したりしたと推定されます【気象庁】

気象庁の警報の発表基準は過去に経験した大雨により、最大の見込値をおおるおそれが高く、高つていられると見込まれます【気象庁】

気象庁が大雨による災害発生危険度が急激に高まっているとき、観測の水準を超えに非常な危険が予測される地域で実際に観測している状況(「観測基準値」といふキーワード)でこのキーワードを発令します【気象庁】

水防警戒

水防法(第10条)に基づき河川管理者(国土交通省又は都府県庁)が洪水時の河川水位の状況により発令する警報です
【水防(消防団)】

記録的短時間大雨情報

大雨特別警報

気象庁の警報により一度発生しないような短時間的大雨を、観測したり、解析したりしたと推定されます【気象庁】

気象庁の警報の発表基準は過去に経験した大雨により、最大の見込値をおおるおそれが高く、高つていられると見込まれます【気象庁】

気象庁が大雨による災害発生危険度が急激に高まっているとき、観測の水準を超えに非常な危険が予測される地域で実際に観測している状況(「観測基準値」といふキーワード)でこのキーワードを発令します【気象庁】

会場案内図

河川情報提供
(国土交通省災害対策ヘリ「はるかぜ」)

決壊箇所緊急復旧
(水防協力会)

国土地理院

水害ポンプ車による排水作業
(国土交通省・災害時協定会社)

水難者救助(鹿児島県消防防災ヘリ「さつま」)

ヘリによる水難者・孤立者救助

川内川

水難者・孤立者救助
(鹿児島県、鹿児島市消防局、さつま町消防本部、伊佐・津水消防組合)

孤立者救助(鹿児島県警ヘリ「はやと」)

お問い

- ご来場の方は、バリアードを越えて訓練会場内に入らないようにしてください。
- 溝や段差などがある場所では、足元にお気を付けてください。
- 気分が悪くなった方は「救護」テントをご利用ください。

洪水の被害を最小限におさえる「水防工法」

水防活動とは、水災害を警戒し、防御し、及びこれによる被害を軽減する活動を行い、治水活動、水防工法のほか、避難誘導・救助活動等も含まれます。

- ①避難誘導・堤防等を巡視し、堤防の高齢等の異常を見出したときは、警戒区域及び河川管理事務所に報告するとともに水防工法を実施します。
- ②水防工法、堤防の浸食を未然に防止し、河川管理に危険に及ぶような活動の発生を未然に防止して最適な水防工法を実施します。

水防活動時に、水防活動現場及び災害対策本部、河川事務所等で必要な情報を一元的に取り扱うシステムです。水防区画や自治体、河川事務所等がウェブブラウザからスマートフォン、タブレットで情報共有が可能になります。集約の手順を極力簡便に、豪雨や洪水への対応の迅速化を図ることで、効果的・効果的な水防活動の実現を支援します。

詳しくはYouTubeで配信していますので、水防区画や自治体の皆さん、ぜひご覧ください。

<https://youtube.com/qabqgaAuTK4A>



点検・巡視



「環境」の重要部門である
「建設」の内部

本署で水処理に携わる
職員は、管内の下水道
点検・巡視を行います。

排水作業



「環境」の重要部門である
「排水」の内部

管内の排水が
発生した場合、
迅速に対応し、
排水設備のアンパ
ンプで排水をポンプ送機を行います。

漏水対策工法①	月の輸工	建設での関係機関 厚層川内市、伊佐市、湧水町
01 漏水を防止に、半径12~20m(5~10)の円形に、土を削り込んで、溝に土を埋入しています。	02 土の土質の不均一な土に土を埋め込み、圧入して土質を均一化、排水能力の向上を図る工法を採用しています。	03 排水管が土のうの上部を通り、排水管のイブを取り付けて完成。

洗掘対策工法

01

シート張工

02

03

洗掘対策工法は、掘削した際に発生する水の流入を防ぎ、掘削がなされるのを防ぎます。

シート張工は、掘削した際に発生する水の流入を防ぎ、掘削がなされるのを防ぎます。

掘削した際に発生する水の流入を防ぎ、掘削がなされるのを防ぎます。

[illegible]

01 川岸の道路の幅が50cm・1m程度狭い状況（左図）に、2mの幅を10m幅で1月1日までに確保します。

02 川岸に面するように杭に帆布シーを張り垂らす。シーの端は、そのお墨組の上に乗けて敷きます。

03 シートの下に「まゆ藻（もも）」と同じようにのりを張ります。

01 水のうを壁紙に敷きます。

02 浮き上がりやわらかくした土に水を配流します。排水パイプで水のうに水を流入させます。

緊急復旧工事



01
運搬トラックをワイヤーで固定し、クレーンで吊り上げます。

根固め投入工



02
吊り上げられた根固めブロックを、根固め機の中に1機ずつ投入します。



03
満潮での天候悪化による、約15分以内で天候が回復し、作業が再開されました。